

# 茨城大学同窓会連合会会報

2008.3  
第2号



工学部キャンパス（図書館）



農学部キャンパス（研究棟）

## 第2回総会を終えて



茨城大学同窓会連合会会長  
室伏 勇

昨年9月、茨城大学同窓会連合会の第2回総会を終えました。総会は本部の茨苑会館で開催しました。来賓として菊池学

長をはじめ大学役員の出席をいただきました。

この1年、地域別・職域別の同窓会づくりが進んでいることが、同窓会の報告でわかりました。これらの同窓会組織からも総会に出席を依頼し、当日は挨拶をもらいましたが、それぞれに連合会のもとに集い、同窓会同士としての絆を深めていきたいとする話があり、心強いものを感じました。今後はぜひ連合会にも加盟するようお願いしました。

学部同窓会の活動についても、人文学部同窓会が「働く意義・学ぶ意味」と題するシンポジウムを学部・同窓会・県経営者協会の三者共催という画期的な方法で実施すること、等をはじめ各学部同窓会とも活発に活動を展開しています。今後は連合会を軸にして、学部同窓会同士の親睦とコミュニケーションを図っていくことを期待したいと思います。

また、連合会が設立されてからは、大学と同窓会との距離が縮まってきたように思います。両者の対話を重ねつつ、私たち連合会は母校発展のためにいささかなりとも役割を発揮していきたい、と思う今日この頃です。

## 大学から一同窓会連合会に期待すること



茨城大学理事（事業担当）  
海老澤 昭

法人化した茨城大学は、先進的な研究領域と特色ある教育プログラムを取り入れ、知の拠点として「特色のある大学」創造を目指し進んでおります。

平成18年9月30日、茨城大学の学部同窓会は、国立大学としては他の大学に先駆けて同窓会連合会を立ち上げました。他の国立大学でも、その後、同窓会連合会の設立機運が強くなってきました。

法人化以降、運営交付金が毎年削減され、大学の財政基盤が不安定になってきています。国の期待の一つには、外部資金確保により財政基盤強化があるようです。茨城大学では、外部資金受け入れは年々増加傾向にありますが、全国大学の中ではまだ中低位の水準です。

現在、企業や自治体との連携強化を積極的に図っているところですが、やはり支援の中核は、各界に活躍している卒業生に負うところが大きいと考えています。

現在大学からの情報ツールとしては、ホームページ、メールマガジン、社会連携事業会発行の会報「茨苑」等があります。「茨苑」の会員数は約1000名で、そのうち卒業生は230名ですが、早い時期に卒業生会員数が2000名になればと期待をしております。このような卒業生との強い連携により、大学へのご意見や提言が寄せられ、大学改革の力になっていただくことが今後の課題であります。

同窓会連合会には、茨城大学が「全国的に高く評価される大学」になるため、是非卒業生の支援基盤強化の仕組み構築に、力強いお力添えをよろしくお願い申し上げます。

**第2回茨城大学同窓会連合会総会及び懇親会を開催**

平成19年9月29日(土)に茨城大学茨苑会館において、11時から第2回茨城大学同窓会連合会総会が開催されました。

総会は、室伏会長の挨拶に始まり、議事として①平成18年度事業及び会計報告。②平成19年度事業計画及び予算について事務局から説明があり、審議の結果、満場一致で承認されました。次いで、各同窓会会長等から各同窓会の活動報告がありました。

12時からは会場を茨苑会館「おあしす」に移し、

懇親会が開催されました。

茨城大学同窓会連合会、各学部同窓会、職域・地域同窓会及び茨城大学の関係者が40名ほど出席し、茨城大学からの近況報告や職域・地域同窓会からの活動報告など、終始和やかな中で情報交換を図ることができました。最後は、参加者全員で茨城大学校歌を斉唱し、今後も同窓会と大学が密接な連携を保ちながら、活動していくことを祈念して閉会となりました。

**平成18年度 茨城大学同窓会連合会事業報告**

年月日	事業項目	開催場所等	内容
H18/9/30	同窓会連合会設立総会	三の丸ホテル	22名出席
H18/9/30	同窓会連合会設立記念パーティー	三の丸ホテル	166名出席
H18/12/1	同窓会連合会HP作成	事務局(総務課)	各学部等同窓会HPとのリンク
H18/12/5	第1回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会設立総会決算報告について ②今後の事業活動内容について
H19/3/16	同窓会連合会会報「創刊号」発行	事務局(総務課)	5,500部
H19/5/29	第2回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	同窓会連合会事業活動について
H19/6/25	茨城大学役員と同窓会連合会との懇談会	事務局第3会議室	①大学運営に係る現状報告について ②各同窓会からの要望等について
H19/8/7	第3回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	同窓会連合会総会(第2回)について
H19/9/29	第2回同窓会連合会総会	茨苑会館	

**平成18年度(H18.9.30~H19.9.30) 茨城大学同窓会連合会収支決算書**

事項	収入			支出			
	収入見込額	収入済額	備考	事項	支出見込額	支出済額	備考
1 会費	円 500,000	円 500,000	同窓会連合会設立準備費 (@10万円×5学部同窓会)	1 管理費	円	円	
2 事業費	1,000,000	1,347,000	同窓会連合会設立記念 パーティー会費	(1) 通信費	15,000	14,000	はがき代(@50円×280枚)
3 預金利息	0	863		(2) 印刷費	150,000	116,025	会報(創刊号)5,500部
				(3) 事務費	50,000	33,050	会長印、名刺、法人カード発行経費
				2 事業費			
				(1) 会議費	1,000,000	922,115	設立記念パーティー経費
						21,000	茨大役員との懇談会経費
						11,500	第2回同窓会連合会懇親会経費
				(2) 交際費	30,000	10,000	茨城県庁同窓会設立総会経費
				3 予備費	255,000	0	
合計	1,500,000	1,847,863		合計	1,500,000	1,127,690	

差引残額[収入] 1,847,863円-[支出] 1,127,690円=[残額] 720,173円(平成19年度へ繰越)

**平成19年度 茨城大学同窓会連合会事業計画**

年月日	事業項目	開催場所等	内容
H19/12/4(火)	第1回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	①同窓会連合会設立総会報告について ②今後の事業活動内容について
H20/3/	同窓会連合会会報「第2号」発行	事務局(総務課)	5,500部
H20/5/	第2回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	同窓会連合会事業活動について
H20/6/	茨城大学役員と同窓会連合会との懇談会	事務局第3会議室	①大学運営に係る現状報告について ②各同窓会からの要望等について
H20/8/	第3回同窓会連合会幹事会	事務局第2会議室	同窓会連合会総会(第3回)について
H20/9/27(土)	第3回同窓会連合会総会	茨苑会館	

**平成19年度(H19.10.1~H20.9.30) 茨城大学同窓会連合会予算**

事項	収入			支出			
	18年度収入済額	19年度予算額	備考	事項	18年度支出済額	19年度予算額	備考
1 前年度繰越金	円 0	円 720,173		1 管理費	円	円	
2 会費等	1,847,000	250,000	同窓会連合会会費 (@5万円×5学部同窓会)	(1) 通信費	14,000	20,000	郵送代等
3 預金利息	863	400		(2) 印刷費	116,025	150,000	会報(第2号)5,500部
				(3) 事務費	33,050	50,000	同窓会封筒作成、HP管理運営費等
				2 事業費			
				(1) 会議費	954,615	50,000	懇談会等経費
				(2) 交際費	10,000	50,000	職域同窓会総会等経費
				3 予備費	720,173	650,573	
合計	1,847,863	970,573		合計	1,847,863	970,573	

同窓会交流コーナー

培った友垣を力に

春の宴に招かれて／清気に酔ひし梅が枝を  
四とせの旅にかざしなば／匂ふくれなる花衣



星嶺寮外報

イリング（自炊飯）で同じ釜の飯を食い、偶にはトリンケン（飲酒）をし、人生をリーベを論じている。

歓迎コンパ、寮祭、招待講演&討論、教授との交流、各委員会、送別会（工・農）と寮生は活動する。

寮歌を嘯いている。部隊兵舎を使用して開学した。

正門を真っ直ぐに桜の並木を通ると4寮が広がる。夜の帳が寮を包む。勉学にケッパル（頑張る）し、ポ

教育学部同窓会副会長 横瀬 藤右衛門

これらの感慨が「星嶺の会」に結実していった。北から南から旧寮生が集う。所も各都県を巡って、水戸では学長訪問もした。平成19年の奥州平泉から本年は旧制高校記念館の松本へ。その中では、寮学生の住所と選挙権の所有で人権の擁護をした事など話題は多種多彩に及ぶ。

団欒（まどい）の宿に灯火の／懐古の情に振るふ時千代もと契る友垣の（寮歌）力と意気は今も生きている。『星嶺寮外報』は44号を数える。寮の日夜は生活を倍にし、各界に貢献する人間を培っていた。

寮と重ねて大学の趨勢は茨城にも茨苑会・OB会（県立学校茨大OB会）を組織させ教育の振興に寄与している。開学50年後の同窓会連合会が100年に向かって繁栄の礎となることを切に願って止まない。



県立学校茨大OB会（昭60.12）発足記念写真

茨城県庁茨城大学同窓会の近況



茨城県庁茨城大学同窓会会長 替地 享二

平成19年7月20日、会員数800名という茨城県庁茨城大学同窓会が発足しました。これまで、県職員の同窓会としては、

文理・人文の県庁茨苑会のほか、教育学部、理学部、工学部、農学部出身者で構成されたそれぞれの同窓会がありましたが、総会を開催するにしても参加者数が少なかったり、存続出来るかどうかという課題もあり、折に触れて全体での同窓会を設立する事も考えたかどうかという意見も多々ありました。

また、国立大学法人化が行われ、大学間競争や、

独自性が一層求められることとなり、地域社会との関わりを強化するため茨城大学社会連携事業会も設立され、それぞれの学部単位の同窓会が、茨城大学同窓会連合会としても一本化するなど様々な背景もありました。

このような内外の動きと呼応し、茨城県庁茨城大学同窓会が、各学部出身者の了承を得て1年間の準備期間だけですがすんなりと発足できた事は発起人の一人として誠に喜ばしいことと関係者各位に対し感謝をいたしております。

今後は、それぞれの職域等での活動は従来どおりお任せすることとし、大学や地域との連携や、窓口としての機能などについては、県庁茨城大学同窓会が積極的に貢献していけるよう、会員の皆様とともに頑張っていかなければならないと考えております。

## 学内ニュース

### 国際交流

茨城大学では、1984年に米国アラバマ大学バーミングハム校と大学間交流協定を締結して以来、中国、韓国、フィリピン、インドネシア、ポーランド、ペルー、ベトナム、バングラデシュなど9か国22大学と交流協定を締結し、学術交流や学生交流を活発に行っております。

学術交流としては、共同研究や学術シンポジウムなどの学術交流が年に数回開催されております。学生交流としては、語学力の向上、異文化コミュニケーションを通しての国際理解などを目的に短期留学推進制度が創設され、奨学金が支給されております。また、忠北大学校（韓国）との間では、平成3年から16年間（平成19年）にわたり、夏期短期留学生交流が実施され、大きな成果を上げております。

### 大学間／学部間交流協定校

大 学 名	国 名	協定締結日	備 考
アラバマ大学バーミングハム校	アメリカ合衆国	1984年11月12日	大学間交流協定
復旦大学	中華人民共和国	1988年3月27日	〃
忠北大学校	大韓民国	1991年5月8日	〃
デ・ラ・サール大学	フィリピン	1997年6月2日	〃
中国科学院理論物理研究所	中華人民共和国	1998年9月10日	学部間交流協定
イースタン・ワシントン大学	アメリカ合衆国	1999年2月16日	大学間交流協定
ガジャ・マダ大学	インドネシア	2000年3月21日	学部間交流協定
ラ・モリナ国立農業大学	ペルー共和国	2001年3月5日	〃
南京農業大学	中華人民共和国	2001年6月13日	〃
ボゴール農科大学	インドネシア	2001年11月26日	〃
浙江大学	中華人民共和国	2002年11月28日	大学間交流協定
ウダヤナ大学	インドネシア	2004年6月7日	学部間交流協定
ポーランド日本情報工科大学	ポーランド	2005年2月10日	〃
仁済大学校	大韓民国	2005年6月21日	大学間交流協定
武漢科技大学	中華人民共和国	2006年1月1日	〃
バングラデシュ農業大学	バングラデシュ	2006年5月11日	〃
天津理工大学生物化学工程学院	中華人民共和国	2006年7月3日	学部間交流協定
西安交通大学機械工程学院	中華人民共和国	2006年9月24日	〃
ウイスコンシン州立大学スベリオル校	アメリカ合衆国	2006年10月12日	大学間交流協定
モンタナ州立大学ボーズマン校	アメリカ合衆国	2006年10月16日	学部間交流協定
河北工業大学理学院	中華人民共和国	2006年11月22日	〃
ハノイ国家大学社会人文学科大学	ベトナム社会主義共和国	2007年11月22日	大学間交流協定

## 茨城大学同窓会連合会役員名簿

名誉会長 菊池龍三郎（茨城大学長）  
 顧問 山形耕一（茨城大学副学長）  
 顧問 白井誠（茨城大学副学長）  
 会長 室伏勇（文理・人文学部同窓会会長）  
 副会長 堀川賢壽（教育学部同窓会会長）  
 副会長 鈴木昌友（理学部同窓会会長）  
 副会長 寺門龍一（多賀工業会会長）

副会長 赤塚尹巳（農学部同窓会会長）  
 代表幹事 飯塚和之（文理・人文学部同窓会代表幹事）  
 幹事 佐藤和夫（文理・人文学部同窓会幹事長）  
 幹事 佐藤瑛一（教育学部同窓会幹事長）  
 幹事 大橋弘三郎（理学部同窓会常任理事）  
 幹事 鶴田浩一（多賀工業会理事長）  
 幹事 中村豊（農学部同窓会幹事長）  
 会計監事 鈴木暎一（教育学部同窓会会計監査）  
 会計監事 久保田正重（農学部同窓会学内幹事）

## 編集後記

連合会が発足し2年目を迎えた。第2号も試行錯誤状態の発行となった。各学部同窓会の会報とは異なった特徴を出せればと考えているところである。県庁同窓会の替地会長にご寄稿をお願いし

た。また、教育学部同窓会副会長横瀬様には、「星嶺寮」OB会の模様をお願いした。学部を越えた同窓生の活動をお知らせするのも連合会会報の役割。是非、事務局までご一報をお願いいたします。（K. I）

茨城大学同窓会連合会事務局  
 （事務局総務課内）

〒310-8512 水戸市文京2-1-1  
 電話：029-228-8007 FAX：029-228-8019

茨城大学 HP

<http://www.ibaraki.ac.jp>

茨城大学同窓会連合会 HP

<http://www.ibaraki.ac.jp/rengou/>